

# 葎木林ファンクラブ 通信

住所: 〒247-0013 横浜市栄区上郷町 1562-1 「横浜自然観察の森」 Phone 045-894-7474

## あの世からの帰還

高血圧の治療を近くの町医者に10年近くかかっていたが、その医者から2年ほど前に、あなたは心臓に不整脈があるから、専門医に見てもらおうと言われた。近くの心臓専門医に行き、いろいろ検査をしたが、その時は 重大な症状は発見出来なかった。その後、神奈川県循環器呼吸器病センターでカテーテル検査をしたら、心臓の大動脈弁から血液が逆流していることがわかった。今年初めにこの病院の医者から病状の説明があった。自分は自覚症状もないので、すこしたかをくっていたが、医者からこのままだと、あと5年から10年で死にますと言われ、手術を決めた。

静脈血は右心房—右心室にはいって、そこから 肺に行き、酸素と二酸化炭素を交換しそして左心房—左心室に戻る。この血が左心室の収縮により大動脈を通過して全身に送られる。左心室—大動脈の間に弁があるが、これが劣化して収縮のとき血が逆流していた。

弁は人工弁と生体弁がある。患者はどちらかを選ぶ。人工弁は死ぬまで動くが、血栓ができやすいので一生血液サラサラの薬を飲みつづけてなければならない。納豆はこの薬の効果を減らすので食べられない。

一方牛か豚の組織を使って作る生体弁は、15年ぐらいで劣化するという。医者からは、自分の年を考えて決めてと言われた。15年もたてばそのほかの病気で死ぬだろうし、納豆は大好きだしということで生体弁にした。

手術は全身麻酔で、あっという間に気を失ってしまった。これがあの世であろう。8時間の手術後、気がついたのは、次の日の昼であった。あの世からの帰還である。

全身から計器に 管でつながれ、身動きができない状態が5日程つづき、約3週間で退院となった。

胸骨を切り開き、手術後それを針金でつなぎ合わせており、これが衝撃でまた壊れないように車の運転と自転車は3か月禁止、および、5kg減った体重の維持、食塩摂取の制限など、3か月はおとなしくしてと言われている。

かかりつけの医者がいなかったら、この病状は発見できなかった。皆さんかかりつけの医者をもってください。留守中、代行していただいた皆様に感謝します。

吉田賢一

## 1. 2月および3月の主な活動報告

- 2月22日(水) 11名 SF準備、竹炭焼き準備
- 2月25日(土) 19名 竹炭炭焼き、ホダギ搬入、ZFC通信印刷発送、金沢区シルバー体験会(3名)
- 3月1日(水) 12名 SF準備
- 3月4日(土) 20名 SF準備、炭小屋裏檜伐倒、池ノ上クヌギ玉切り
- 3月8日(水) 12名 SF準備
- 3月11日(土) 19名 SF準備、竹炭窯出し、畑PJ玉切り搬入
- 3月15日(水) 11名 SF準備
- 3月18日(土) 19名 SF準備 運営会 砂鉄勉強会
- 3月22日(水) 12名 SF準備

## 2. 運営会その他の報告(於:自然観察センター会議室 3月18日13時~14時)

### (1) スプリングフェアの段取りと各作業担当の確認

- ① 会場搬入品(出店品)と搬出品の担当者 橋本
- ② 4月6日(木): 荷物積込(午後1時炭小屋集合。 工藤、鈴木、片岡、吉田、竹内、藤原)
- ③ SF出席者確認: 会場集合時間 7日(金)8時30分 8日(土)・9日(日)9時30分
- ④ 雨天決行 参加予定者(確認済) 7日8名、8日11名、9日9名
- ⑤ 9日終了後炭小屋に搬送 運搬工藤 炭小屋荷下ろし 藤原、鈴木、大越
- ⑥ 昼食 弁当なし(自己負担) 反省会: 8日(土)17時~19時(個人負担)
- ⑦ 連絡、とりまとめ担当 谷垣、橋本、吉田、山田 会計と値札つけ 鈴木、小島  
花籠 赤羽、谷垣 丸太切り 片岡、武田 コースター大越 焼き印 張間 ホルン 藤原、鬼久保
- ⑧ ダンボール(出品を入れる)及び紙袋(販売用)が不足しています。炭小屋へ持参願います。

### (2) 次期役員と業務担当確認。一會員の役割分担表参照(炭小屋に掲示)

### (3) 庄戸団地フリーマーケット(5月12日土曜日)は出店しないことになりました。

## 3. 勉強会開催(運営会後~15時)「たたら製鉄について」 講師: 関根

砂鉄の採取場所、採取量、炉の作製、炭の消費量など問題点を討議。

## 4. 古南チーフレンジャーから転出のご挨拶あり(勉強会終了後) 後任は掛下さんです。

古南さんから「今後クヌギ林の管理方法の検討が必要」との申し送りがありました。

冊子「都市の森の自然保護(当レンジャー編集)」説明あり。今後のご活躍を期待します!

## 5. 4月活動予定

- 3月25日(土) SF準備、ZFC通信印刷発送
- 3月29日(水) SF準備
- 4月1日(土) SF準備
- 4月5日(水) SF準備
- 4月6日(木) SF製品車積み込み
- 4月7日(金) 4月8日(土) 4月9日(日) SF開催日
- 4月12日(水) 炭小屋内作業
- 4月15日(土) シイタケ駒うち、運営会、総会、SF後片付け
- 4月19日(水) 炭小屋内作業
- 4月22日(土) 炭小屋裏檜片付け、炭材用意、ZFC通信印刷発送
- 4月26日(水) 炭小屋内作業
- 4月29日(土) 大釜用炭材用意、間伐材製材、事務書類整理

以上